

町内会って… 何ですか？



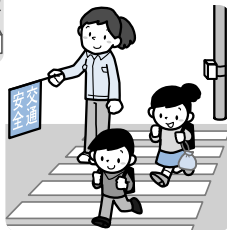
「町内会って何をしているのかよく分からない」なんて思っていないませんか？

町内会・自治会(以下「町内会」)は住民自らが地域を住みやすくしようとする集まりです。皆さんの大切な日々の暮らしを支えていることもたくさんありますよ。



お祭りの企画運営

町内会の 取り組み 2



防災訓練・見守り

交通安全・
防犯パトロール

困ったときにも 頼りになります！

大きな災害のとき、まず頼りになるのはご近所の人たちです*。町内会では、安心して安全に暮らせるよう、日頃から防犯パトロールや防災訓練などを行っています。

また、不審者などから子どもたちを守ったり、一人暮らしの高齢者が孤立しないよう見守り活動をしています。

お互いに助け合う町内会の役割は、今後ますます重要になるでしょう。

*平成7年の阪神・淡路大震災では、建物に閉じ込められた人の約8割、27,000人が近隣住民に救出されています。

みんなで地域を住みやすく！

例えば、ごみステーション。その多くを町内会が管理しています。カラスに荒らされないようにネットをかけ、清掃もしています。

夜の道を照らす街路灯。区内にある街路灯のうち、約2,700基は町内会が管理し、必要な経費も負担しています。冬には、生活道路の除排雪を行うこともあります。

行政がカバーしきれない課題に取り組み、住みやすいまちづくりのために頑張っています。



町内会の 取り組み 1